

高輪会会報

Reunion of Tokai University Takanawadai Senior High School

東海大学付属高輪台高等学校同窓会会報

発行所:東海大学付属高輪台高等学校同窓会

〒108-8587 東京都港区高輪2-2-16

TEL.03-3448-4011 FAX.03-3448-4020



Vol.24

題字:東海大学総長 松前達郎先生

「高輪会」は、電気通信工業学校、電波工業学校、東海工業学校、東海高等学校・併設東海中学校、東海電波高等学校、東海大学高輪台高等学校、および東海大学付属高輪台高等学校の同窓会です。

コロナ禍の時代を共に乗り越える

高輪会会长 内村 宏幸



高輪会会員の皆様には、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、今年2月頃から新型コロナウィルスの猛威が伝えられ、高輪会会員の皆様や母校の皆様、また、生徒・保護者の皆様が大変ご苦労されていることと存じます。

高輪会の活動は、昨年の6月1日「第11回定期総会」を開催し、同窓会活動の報告と懇親会にて会員の皆様との親睦を深めることができました。また、11月9日には母校の創立75周年記念式典が母校アリーナで開催され、記念演奏・記念講演と盛大な式典となりました。その後、記念祝賀会が東海大学校友会館にて行われ、同窓会としまして、連合同窓会の会長はじめ各付属高校の同窓会役員、高輪会は会長、相談役、副会長らが出席し、自動車「トヨタ・ノア」を寄贈させていただきました。在学生・学校共々に役立つものとの思いを込めてのものです。昨年の10月14日は、台風19号の影響を受けながらも建学祭に参画し、高輪会の歴史を展示、沢山の学生にブースをご覧いただきました。その他の活動としては、役員会の開催の他、高輪会の活性化への取り組みを行ってきました。

このような活動の中、今年に入り、新型コロナウィルスの拡散が報道され、感染防止策として卒業式・入学式の参加を見合わせました。

また、昨今のコロナ禍のなか、今年6月に行われる予定であった高輪会の総会は取りやめとしました。これは、新型コロナウイ

ルスの拡大防止策により、ご参加いただく皆様の健康や安全を第一に考えこののような決定に至りました。

楽しみにお待ちしていたおりました皆様にはご迷惑をお掛けすることになり大変申し訳ございません。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

さて、母校は創立100周年に向けて出発しました。高輪会も母校の発展と共に歩んで行きたいと考えております。

「コロナ禍の時代を共に乗り越える」このような取り組みが母校で活発に行われていると、ひしひしと感じています。それは、休校となっていた4月5月の2ヶ月間、web配信による授業に取り組み、他校のほとんどが夏休みを短縮する中で、母校は通常通りの夏休みがとれると言うことです。

これは、母校・生徒・保護者の皆様が一体となって取り組んだ成果だと思います。

これからも厳しい環境の中で高輪会の会員の皆様も活動して行きますが、この時代を共に乗り越えるという意気込みで生き抜いて行きましょう。

最後に、高輪会の今後の活動は、いかに高輪会を活性化するかという大きな課題があります。

私達、役員だけではなく卒業生の皆様方が一人でも多くお集まりいただき、時には恩師と語らい、時には旧交を温め、また時には人生の糧としての活力を得ることが涵養と思っております。

この会報にて役員の一言紹介をさせていただきますが、私共役員一同、皆様方が一堂に集えるような場を提供すべく活動を続けて参りますので、一人でも多くご参加いただくようお誘い申し上げます。

2019年建学祭報告

2019年10月13、14日の二日間の予定で建学祭を行う事になりましたが台風の影響で14日のみの開催という事になりました。

ブースは昨年と同様、1階の教室でした。

高輪会の建学祭での内容は、昔の先生方や学校の写真、卒業生が撮った東海大学のキャンパス写真、また入学から卒業までの写真パネルなどの展示と説明、そして入学希望者への学校説明や、これから進学する生徒の父兄の質疑や相談などに同窓会役員が対応いたしました。今回はお祭りや縁日をイメージして行おうという事で、参加役員は「はっぴ姿」でお迎えしました。また、クジを引いてもらい景品（お菓子）をお渡しするアトラクションで盛り上がりいました。

来場者数は159名と1日だけの開催としては良かったかなと思います。

この誌をお借りして、卒業アルバムをお貸しいただきました方々に御礼を申し上げます。

副会長 岡本 信一

ありがとうございました。今後とも宜しくお願い致します。また、改めて卒業アルバムや学校の資料などを貸していただける方、寄贈いただける方がありましたらご一報ください。

今回のアンケートにご協力いただきました9名の皆様、大変ありがとうございました。

2020年は新型コロナウィルス禍のため、10月の建学祭が中止になる可能性が高いです。

コロナウィルスが終息したら建学祭に元気で集いましょう。



Withコロナ時代の中で



安倍首相が2月27日に、新型コロナウイルスの感染予防対策として、全国の学校を3月2日から春休みに入るまで臨時休校とするよう要請しました。これを受け、本校も休校に入りました。保護者、来賓の入場をお断りして、生徒と本校教職員のみ、各ホームルーム教室で卒業証書授与式・入学式を行いました。その後、何度も休校の延長が宣言されて、6月1日、やっと学校が再開しました。

他にも残念なことがたくさんありました。全国大会の切符を手にしていた吹奏楽部・柔道部・ダンス部の皆さんは全国大会が中止となり悔し涙を流しました。そしてその後、関東大会・インターハイ・吹奏楽コンクールなど、多くの全国大会および都予選が中止に追い込まれました。最後の大会に参加することすらできなかった中等部・高校の3年生の皆さんにぽっかりと空いた心の傷、掛ける言葉がありません。いくつかの競技では、3年生が参加できる大会を今後実施することはできないかと動き出しています。この原稿を書いている7月29日現在で夏期高校野球大会が実施され、本校は2回戦まで勝ち進んでいます。

創立75周年記念に寄せて

東海大学付属高輪台高等学校・中等部が創立75周年を迎えられますことに、心からお祝を申し上げると共に、同窓会・高輪会を代表し、ご挨拶を申し上げます。

さて、私は本校の第24回卒業生です。私達の頃の昔話を少しさせて頂きます。入学したのは昭和45年の4月です。その頃の校舎は旧校舎で、校庭は狭く、屋外スポーツは限られたものしかできませんでした。また、部活動も行われていましたが、全国大会出場となる成果は出ていませんでした。

しかしながら、今を思うと、その頃から恩師の皆様は、生徒に向ける情熱に熱いものが感じられたのを思い出します。特に、物理の実験や電気の実験レポートでは、深夜遅くまで学校に残り、私達を熱心に指導して頂いたことです。その後、私が社会人となり、コンピュータのエンジニアとなった時、実験で学んだ基礎が大いに役立ったことです。このように、母校で学んだことが如何に大切なことを教えてくれたことかと、痛感しました。

近年、母校の部活動は活発となり、大躍進を遂げるまでに発展してきました。昨年度を振り返ると、高等学校吹奏楽部が全日本吹奏楽コンクール全国大会に5年連続出場し、一昨年に引き続き金賞を受賞。マーチングコンテスト全国大会金賞受賞。アンサンブルコンテスト全国大会金賞受賞と、東京都の高校として初めて三冠金賞を受賞しました。

また、ダンス部がダンスドリル全国大会でHIPHOP男女混成部門Large編成審査員特別賞、USA School & College Competition 2018 Eastで2年生が優勝。その他、運動部も数多くの功績を残し、同窓会高輪会としても母

校長 片桐 知己治

本校の多くの行事も実施することができませんでした。新型コロナウイルスの収束が見えない中で、全国の中学校・高校3年生の受験はどうなるのか、秋に予定されている建学祭・高校体育祭など、中等部・高校の大切な行事が実施できるかどうか…。実施が難しいときには、なるべくギリギリまで判断を遅らせて、延期して別日程でできないかななど、できるだけの努力・工夫をしていきたいと思っています。

6月1日、久しぶりに登校してきた生徒に浮かぶ笑顔。友達と学校で過ごす。この当たり前の事がどれだけ素晴らしい事だったのかに多くの人が気づきました。私達教職員は、生徒の笑顔が見られるように、これからも全力を尽くしていきたいと思います。

休校となっていた4月5月の2ヶ月間、本校では中等部682本、高校1025本の授業をWeb配信いたしました。質の高い授業を配信してくれた教員の皆さん、家庭で頑張って授業を受けてくれた生徒諸君には感謝しています。ほとんどの学校が夏休みを短縮したり、行事を縮小したりしている中で、本校は予定通り7月21日から8月31日まで夏休みを取り、部活動やSSH活動などを展開しています。

今後も、生徒、保護者、教職員が一体となって、高輪台をますます発展させていきたいと思います。

内村 宏幸

校の歴史始まって以来の大功績に喜びを共にすることができました。

さて、社会に目を向ければ少子高齢化、高度情報化、国際化など激しい社会変化に晒されており、母校も例外では無いと思います。人を創る教育も国家の重要課題の一つとして教育改革が進められておりますが、どのように社会が変化しようとも、本校は不易の伝統に立ち返り、激動する時代にも柔軟に対応できる事を私は確信しています。時折、母校に来校しますが、在校生の目は常に輝き、明るく元気な挨拶が返ってきます。

母校の大学進学率は9割を超え、生徒自らの希望を叶えています。また、部活動が活発で、運動部・音楽部などが優秀な成績を収めています。

建学の精神の基、常に前を向き輝いている学校、それが母校です。

最後に、母校は今年3月までに2万8千名を超える卒業生を輩出し、名実共に、歴史と伝統ある学校に発展してきました。

同窓会の皆様は、人生の目標となる先輩の姿そのものです。また、母校にあっては、次の100周年に向けて、益々のご健勝をお祈りするとともに、いつでも笑顔で集まれる大切な場を作り続けていただきたいと思います。母校が、次の歴史の歩みを進める一步を、私たち同窓会高輪会も、微力ながらご協力させていただきます。これから母校の益々の発展を願い、これから的人生の一部を共々に歩みたいと思います。



第12回高輪会定期総会開催中止のお知らせ

第12回高輪会定期総会は2020年6月、東海大学付属高輪台高等学校で開催予定をしていました。

2020年2月、政府から新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策として、日本国民に自粛要請が発表されました。その後日常生活も様変わりし、母校も休校せざる

を得ない状況、当然高輪会も活動を自粛することになりました。総会を楽しみにしている会員の皆様には、大変申し訳ございませんが、今年度の総会を中止することをご理解いただきたいと存じます。

第11回高輪会定期総会

2019年6月1日(土)に母校の第一会議室で、第11回高輪会定期総会が開催され、その後同じく母校の食堂で懇親会が行われました。

総会では、佐々木副会長の開会の辞で始まり、参加者全員の建学の歌齊唱、内村会長挨拶、野々村教頭挨拶と進み、その後、議長交代し審議に移り、事業報告、収支報告、監査報告、記念品寄贈、次年度事業計画、予算計画と流れ、満場一致で決議となり、佐々木副会長の閉会の辞で閉会となりました。

今年度は、母校の創立75周年記念事業の年になるので、60周年に寄贈した車両が老朽化したため新しい車両(トヨタ・ノア)を記念品として寄贈いたしました。審議中会員の方からも高輪会寄贈の文字が目立つようにと、貴重なご意見をいただきました。

懇親会会場を食堂に移し、母校吹奏楽部の演奏公演が素晴らしい

副会長 宍倉 修

い構成で行われ、参加された諸先輩方も、全国大会金賞受賞の演奏に感動されていました。校内の会食ですので当然ソフトドリンクになります。高輪会としては希望者の方々と、近隣の居酒屋で乾杯する心づかいを忘れてはいません。

同窓生で恩師でおられる松原先生を囲み、楽しい時間を共有することができました。心より感謝申し上げます。

今後は、さらに多くの方に参加いただけるような企画を立案して、魅力ある高輪会を目指しておりますので、皆様のご参加を心より願っております。



2018年卒 10組クラス会

2020年1月15日 2018年卒10組のクラス会を開催しました。

【近況報告】

大学に入って半年間は新しい環境に慣れるためにとても苦労しました。

起床時間から通学時間、大学の構造から授業のシステムまで、すべてが高校生活と異なっていたからです。特に起床時間と大学の授業のシステムに慣れるまでは正直きつかったです。自分は実家から通っていたため通学時間が約2時間程度だったため毎朝5時ごろに起き、6時の電車には乗らなければならず、また帰りも夜の10時頃であったため当時は疲れがありとれなかったように感じました。

大学の生活リズムにも慣れ最近では趣味の時間やバイトの時間などもしっかりと確保できるようになってきました。バイトは大学当初から続けているのですが最近のほうが楽しく、より充実した日々を送れていると思います。

目下の課題は卒業論文のテーマをそろそろ考えなくてはいけないのですが、やりたいこと、知りたいことが多すぎて困っているので、しっかりと自分が本当に好きなこと、本当に知りたいことを明確にして残り半分の大学生活を充実させたものとしていきたいです。(副幹事 青木 亮一郎)



2018年卒 野球部同窓会

2019年12月29日(木)に(2018年卒)野球部で忘年会兼ねての同窓会をしました。年末で忙しい中同窓会の参加者は35人でした。

地方の大学に進学したなどの理由で普段ではなかなか会えない人も来

てくれました。大学生になって変わらない人もいれば、だれかわからぬくらい変わった人もいて新鮮な会になりました。

高校で知り合った仲間との会は非常に楽しく3年間の思い出を語ったり、振り返ったりして濃い時間を過ごすことができました。まだ、受験勉強などで忙しくて来ることができなかつた人もいて今回集まったのは全員ではないので次回に行う際は全員で行いたいと思いました。



東海3C(+D有志)クラス会

第29回東海(35年卒)3C+D有志のクラス会を去る11月24日(日)正午より新宿西口の居酒屋で開催しました。

病気療養中、介護などで欠席者もあり、参加者は10名でした。集まつた面々はいずれも元気?(全員持病あり)一杯で、和気あいあいと前回からの近況報告、友人の消息や昔話に花を咲かせ、さらに今後の抱負や自慢話を含め、大いに盛り上がりました。

まだまだ級友の中で消息の分からぬ人もおりますので、何とか連絡を取りたいと思っております。もし同窓生の中に35年電子科卒の人をご存知の方がおられましたら是非、世話役までご連絡をいただきたいと思います。

(世話役:遠藤
tono-endo@hello.zaq.jp)

お開きには「2020東京オリンピックを元気で見よう」の合言葉を確認して散会しました。



寄付金のお願い

平素より同窓会の運営に御理解・御協力を頂きまして誠に有り難うございます。

同窓会では常時広く、有志様の御寄附を募っており、御浄財は会のより活発な活動の原資とさせていただいております。

新機軸の機構・催し物等のプランも進行中で、校友様の一層のつながりを求めて役員一同尽力して参る所存でございますので、ご協力の程お願い申し上げます。

決算報告書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位:円)

収支	費目	金額	備考
前年度残高		6,671,880	
収入	1.入会金	4,540,000	入会金(@10,000×454名)
	2.維持会費	816,000	2019年度維持会費
	3.懇親会費	6,000	2019年度懇親会費
	4.学校援助金	0	
	5.積立金繰入	4,000,000	
	6.預金利息	84	預金利息
	7.雑収入	0	
	合計	9,362,084	
支出	1.会議費	0	
	2.広報費	20,000	連合同窓会広報誌費
	3.涉外費	70,000	連合同窓会年会費、連合同窓会甲子園支援金、付属福岡高等学校同窓会創立50周年記念式典懇親会費 等
	4.印刷費	1,155,214	会報印刷費、資料作成費
	5.通信費	1,084,520	会報発送、郵便代、宅急便代
	6.旅費交通費	209,708	役員会交通費、付属福岡高等学校同窓会創立50周年記念式典交通費 等
	7.事務用品費	0	
	8.懇親会費	131,109	総会飲食代、総会二次会飲食代、付属高輪台高等学校75周年記念東海大学付属連合同窓会懇親会費
	9.記念品費	3,943,470	75周年記念特贈品(学用車)代、2019年度卒業記念ホルダーダイ
	10.補助費	120,000	同期会・クラス会援助金
	11.慶弔費	0	
	12.援助費	280,000	ダンス部全国大会出場御祝い金、吹奏楽部全国大会出場御祝い金、吹奏楽部コンクール金賞祝賀会援助金、柔道部(個人の部)全国大会出場御祝い金
	13.積立金	1,000,000	積立金
	14.予備費	0	
	15.事務委託費	376,399	Webサーバ保守管理費、総会時写真代
	16.雑費	93,842	維持会費払入手数料、振込手数料、建学祭ばつび・駄菓子代(仮払)
	合計	8,484,262	
今年度残高		7,549,702	
積立金	前年度繰越金	8,000,000	
	今年度繰出金	4,000,000	
	今年度繰入金	1,000,000	
	次年度繰越金	5,000,000	

同窓会行事(2019年4月～2020年3月)

- 2019年 4月 3日 第13回中等部、第76回高等学校入学式
 5月11日 会計監査
 5月18日 第1回役員会開催
 6月 1日 第11回高輪会総会・懇親会開催
 6月 1日 第44回連合同窓会 不参加
 7月27日 第2回役員会開催
 8月24日 第3回役員会開催
 10月11日 第56回建学祭準備 参加
 10月14日 第56回建学祭 参加
 11月 9日 母校創立75周年記念式典 参加
 12月14日 第4回役員会開催
 2020年 1月25日 第5回役員会開催
 3月 7日 3年生を送る会・同窓会(高輪会)入会式
 クラス幹事歓迎会 中止
 3月 8日 第11回中等部、第71回高等学校卒業証書授与式 不参加

お知らせ

●会費納入のお願い

同窓会(高輪会)の運営は主に、卒業時に納めていただく入会金と、卒業後に全会員に納めていただく同窓会費とで賄われています。ご厚志は母校への支援、クラス会等の援助金、会報の発刊、ホームページ運営、会員住所録管理等の原資とさせていただいております。同窓会の健全な運営のためには運営資金の円滑な調達が不可欠であり、役員一同その対策に努めています。同窓会費は1年分2千円、5年分1万円です。2016年から郵便振替に加えコンビニ振込みも可能となりましたので、一人でも多くの会員の皆さんのが協力をお願い申し上げます。同窓会費は1年分5年分のどちらか選択しご納入ください。

●ホームページ開設

同窓会のHPが母校HP上に開設されていましたが、2016年から独自のページにリニューアルしました。会員の皆さんへ様々な情報を発信したり、会員情報を本人が追加・変更できる仕組みを取り入れることにより、今まで以上に同窓会を身近に利用していただきたいと思います。



ホームページ

<http://www.web-dousoukai.com/takanawadai/>

●同窓会費納入者へのお礼状発送停止

大勢の同窓生に納入いただいてきました同窓会費に対して、高輪会からお礼状を発送しておりました。郵便料金値上げその他諸般の事情により、お礼状の発送を停止させていただくこととなりました。運営資金を有効に活用すべくことをご理解賜りたいと存じます。なお、納入状況は同窓会HPから個人のページにログインして確認することができますのでご利用ください。



2020年は新型コロナウイルス感染予防の話題で一色になり、高輪会の活動も自粛継続中です。高輪会としても、多くの会員の皆様、学校関係者様、役員の皆様方の感染防止、ご健康をお祈りいたします。

高輪会会報は今回でVol.24号を無事発刊することになりました。ご多忙中にもかかわらず、原稿執筆にご協力いただきました関係者の皆様方に心よりお礼申し上げます。また、同窓会に対し今後も変わらずのご支援、ご助力をお願い申し上げます。

同窓会連絡先

東海大学付属高輪台高等学校同窓会事務局

〒108-8587 東京都港区高輪2-2-16

TEL:03-3448-4011 FAX:03-3448-4020

ホームページ <http://www.web-dousoukai.com/takanawadai/>

高輪会事務局分室

東海大学付属高輪台高等学校同窓会 宮倉 修

〒252-0323 神奈川県相模原市南区相武台団地2-2-7-14

TEL・FAX046-244-6001 080-5035-2265

Email oshishi@ace.ocn.ne.jp